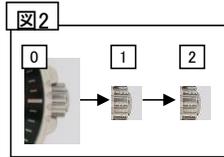


LANDMAN SPORT CHRONO S294X



操作方法

■ カレンダーと時刻の合わせ方



- ① 日付(デイトカレンダー)を合わせる時は、リューズを一段引き出し、1のポジションにします。6時方向へ回すと日付が変わります。
- ② 時刻を合わせる時は、リューズを二段引き出し、2のポジションにします。
- ③ 操作が終わったら、再び0のポジションへ押し戻して下さい。
*午前午後をお間違えにならないようご注意ください。

■ クロノグラフの使用法

クロノグラフ機能を使用するには、まずBボタンを押し、クロノグラフモードへ切り替えてからご使用ください。クロノグラフモードに切り替わると、6時位置にある通常秒針が0位置で止まり、1/20秒針へと替わります。この1/20秒針は、計測開始から始めの30秒の間は1/20秒まで計測し、表示することが出来ます。(30秒経過後は、0の位置で停止します)

- ①ボタンA
一回押しでスタート、二回目を押しとストップします。三回目を押しと再スタートします。
この機能によって、合計タイムから必要な時間を差し引いたり、または短い時間の集計を出すことが出来ます。
- ②ボタンB
クロノグラフを0位置にリセットします。

クロノグラフ機能の使用が終わりましたら、再びBボタンを押し、通常秒針に切り替えてください。

■ クロノグラフ針の修正方法

クロノグラフ時計の構造は、全般に複雑な構造になっておりますので、リセットの操作で針が12時位置(0)に戻らない場合があります。そのような場合には以下の手順で修正を行ってください。

- ① ストップウォッチがリセットされた状態(Bボタンを押しした後)で、リューズを2の状態(*図2参照)まで引き出してください。
- ② この状態でAボタンを押すと、クロノグラフ秒針が時計回りに動きます。小刻みにAボタンを押し、0位置に来るようにセットしてください。
- ③ 次にBボタンを押すと、1/20秒計の針が時計回りに動きます。②の操作と同様に、小刻みにBボタンを押し、0位置にセットしてください。
- ④ 以上の操作が終わったら、0の状態(*図2参照)までリューズを押し込みます。これでクロノグラフの修正は完了です。

■ ご注意いただきたいこと

大切な時計を長くご愛用いただくために、以下の事項をお守りください。

☆カレンダー(日付)の早送りは午後9時~午前3時の間は避けてください。機械に負担がかかり、故障の原因となります。

☆水中でのリューズ、ボタン操作は厳禁です。くもりや水入りの原因となります。

☆時刻修正やカレンダー修正などを行った後は、リューズが完全に押し込まれたかどうかをご確認ください。